

## 令和2年度 みえ食のイノベーション創出プラットフォーム構築業務委託に関する質問と対応

### 質問①

3 (2) オンライン交流システムの提案は Zoom のようなシステムを想定しているのでしょうか。Zoom を想定している場合、今後かかる、利用料は何年分記載すればよろしいでしょうか。

既存システムの利用も含め、最も効果的と思われる手段をご提案ください。

利用料は今年度分のみ金額でご提案をお願いします。

なお、次年度以降は県が主体となって管理運営していくことを想定しているため、単年度での年間利用料を参考にご提出いただくようお願いいたします。

### 質問②

3 (2) オンライン交流システムの提案は管理者（三重県職員様）が立会い（同一画面上のホスト）のもと、個別商談会や交流会を開催するイメージでよろしいでしょうか。

そのイメージで結構です。

会議途中で部屋を区切ってグループワークを行うことや同じ時間帯で別の会議を同時に開催することができることが望ましいと考えており、その際のホストの権限を県がコントロールできるようにできるような提案をお願いします。

### 質問③

年間利用料がかかるシステムを提案する場合、今年度分のみ利用料を提案してよろしかったでしょうか。もしくは、複数年分での利用料の見積が必要でしょうか。

今年度分のみ利用料で提案をお願いします。

なお、次年度以降は県が主体となって管理運営していくことを想定しているため、単年度での年間利用料を参考にご提出いただくようお願いいたします。

### 質問④

納品物の中にプロモーション動画電子媒体とございませんがよろしかったでしょうか。

記載はしていませんが、納品していただくようお願いしたいと考えています。

### 質問⑤

ナレーションは必要な想定でしょうか。

必須ではありませんが、最も効果的な情報発信が可能となるようご提案をお願いします。

### 質問⑥

外国語対応が必要でしょうか。

必須ではありませんが、最も効果的な情報発信が可能となるようご提案をお願いします。

#### 質問⑦

プロモーション動画は1本を想定していますがよろしいでしょうか。

1本あたり約1分半の動画を3本制作していただくことを想定していますが、最も効果的な情報発信が可能となるようご提案をお願いします。

#### 質問⑧

3(7)生産者向け研修会の実施について、実施の時期は、令和2年度3月頃の全システム導入当初に実施することでよいのでしょうか。それとも令和2年度10月頃に早期導入されるタイミングに実施することでよいのでしょうか。それぞれのタイミングでの導入目的は、早期導入についてはオンライン会議を中心とした生産者のコミュニティの形成が、全システム導入ではCMSシステムを含めた生産者によるシステムの利用および運用方法の習熟が目的になるものと考えております。そうしますと実施する研修会は北勢・中勢・南勢・伊賀・東紀州の5地域ごとに2回ずつ、合計10回の実施となる想定ですが、業務仕様書では1回以上実施との記載をいただいておりますので、合計5回の実施となります。実施回数については「北勢・中勢・南勢・伊賀・東紀州の各地域で早期導入時、および全システムが利用可能になる時期にそれぞれ1回以上実施すること」と読み替えてよろしいでしょうか。

生産者向けの研修会は、全システムの導入完了後、システムの利用や運用に必要な基本的な操作の習熟を目的に、5地域で各1回以上を想定しています。また、スケジュールについては、契約後に受託者からの提案を基に、県と協議のうえ決定しますが、12月頃を目標に全システムの導入、2月頃には研修会を開催できることが望ましいと考えています。

#### 質問⑨

3(1)アおよび3(1)イのサイト構築に、オープンソースのブログソフトウェアWordPressを利用することは可能でしょうか(配信元:<https://ja.wordpress.org/>) 具体的にはこのWordPressを使い、デザインや管理機能を要件に合わせてカスタマイズしていきたいと考えています。また、このサイトを訪れるユーザーのターゲットは、新しい商品が欲しいバイヤーか、商品を開発したい生産者でありますでしょうか。

WordPressの活用を提案していただいても構いません。サイトを訪れるユーザーについて、閲覧規制となっているオンライン交流システムは商品開発や意見交換を行うため異業種間交流を行いたいバイヤーや生産者など、食材カタログは商品を求めるバイヤー、一般公開部分は、三重県の食に関心のある一般消費者や県民をターゲットとします。

質問⑩

3(1)ア(ウ)「必要な情報を SNS 等で希望者に通知」とありますが、メールマガジンのように、サイト閲覧者にメールアドレスを登録してもらい、メールによって配信する方法でも可能でしょうか？

メールよりも手軽に閲覧でき、普及率の高い LINE、Facebook 等の SNS を活用した方法を提案していただきたいと考えています。

質問⑪

3(1)ア(オ)「本サイトを移行すること」とありますが、お知らせなどの機能もありますが、これは今回構築するサイト側に統合することは可能でしょうか。

可能とします。本サイトを移行することで、より閲覧しやすく、運営管理が容易となる提案をお願いします。

質問⑫

3(1)イ(ア)カタログ用のテキストや画像など、カタログに必要な素材は頂けるのでしょうか、それともこちらで用意する必要があるのでしょうか。また、素材が揃ったあとのデータの入れ込みは、そちらでやって頂けるのでしょうか、それともこちらで対応する必要があるのでしょうか。

既存のカタログに掲載されている画像やテキストデータは、全て県から提供します。データの入れ込みは、受託者で実施していただきます。ただし、ウェブサイト構築の一部である、食材カタログの掲載申請フォームを先に整備して使用できる状態である場合は、県から生産者に対し入力を依頼する等協力することも可能です。その他、データ入力に際し効率的な手法があればご提案ください。

質問⑬

3(1)イ(キ)「生産者の携帯電話からもらった動画のアップロードが容易であること」とありますが、どういうことをきにされているのでしょうか。操作が直感的で簡単であり、マニュアルを見れば誰でも対応ができること、ということでしょうか。

「操作が直感的で簡単であり、マニュアルを見れば誰でも対応ができる」という理解で結構です。加えて、携帯電話やスマートフォンで保存される画像ファイルをそのまま使用できるなど、自動的にサイズやファイル形式を変換できるなど便利な機能があれば併せてご提案をお願いします。

質問⑭

3(2)オの項から、すべての動画によるやり取りに関しては、県がホストになって頂ける想定なのでしょうか。生産者やバイヤーだけで動画による打ち合わせをするケースは無いでよろしかったでしょうか。

原則はそのとおりです。ただし、管理者である県から生産者やバイヤーにホスト権限を与え、同時に別の会議や商談が行われることなど様々な使用場面を想定し、県において管理ができるような仕様とするなど、最も効果的に運営できる方法を提案してください。

質問⑮

既存の「三重ブランド」のページが対応しているので質問になるのですが、今回構築するサイトは多言語対応が必要なのでしょうか。また必要な場合、多言語分のテキストの用意はそちらでやって頂けるのでしょうか、こちらで対応になるのでしょうか。

原則、公開サイトから取得可能なテキスト等はそのまご使用していただけます。通訳システムの使用など、効果的かつ正確な情報発信できる方法がありましたらご提案をお願いします。

質問⑯

3（4）プロモーション動画ですが、この動画の対象者は、バイヤーと、生産者に向けたものという認識であっておりますでしょうか。（一般の方ではない）

プロモーション動画のターゲットはバイヤーを想定しており、生産者や一般の方を想定したものではありません。

質問⑰

3（4）イのカタログ用サンプル動画は、何本程度を想定されていますでしょうか。

数本程度（例えば、農産物、水産物、畜産物から1本ずつなど）を想定しています。

質問⑱

6（2）イの項に「Internet Explorer10」という記載がありますが、この項はOSに関する記載があると思いますので、Internet Explorer10 は誤記載でしょうか。対応する OS のバージョンに関しまして、シェア率や普及率、対応難易度や対応に必要な工数をご説明することで、ご相談させていただくことは可能でしょうか。古いバージョンは入手が困難なため検証が難しく、動作保証を担保するのが難しくなるので相談させて頂く可能性があると考えています。

ご指摘のとおり、6（2）イの項の「Internet Explorer10」という記載は誤記載となりますので、加味していただかなくて結構です。対応する OS のバージョンに関しましては、契約後に受託者からの提案を基に、県と協議のうえ決定します。

質問⑲

既存サイト(三重ブランド)のデータ提供の方法項目「ア（オ）」について、移行のために必要となる「三重ブランド」サイトで公開しているコンテンツのデータは、どの様に提供して頂くことができますか？サイトのソースコードやデータベースのダンプデータなど一式を提供して頂けるか、公開サイトからデータを取得する必要があるか、など、提供方法によって工程が変わるため質問いたしました。

県が所有する画像等は全て提供いたしますが、原則、公開サイトからデータを取得する必要があると考えてください。

#### 質問⑳

オンライン交流会を主催できる権限について「管理者」がオンライン交流会を主催できるという旨についてですが、「管理者」の仕様について詳しく教えてください。

A. 利用登録した会員であれば誰でも「管理者」としてオンライン交流会を主宰できる。

B. 一般的な会員とは区別された県職員のアカウントのみ「管理者」となることができ、オンライン交流会を主宰できる。

の様な仕様が考えられますが、いかがでしょうか？オンライン交流会を主催できるユーザの数によって考慮すべきことが変わるため質問しました。

原則は県が管理者となり、オンライン交流会を主宰することを想定しています。ただし、管理者である県から生産者やバイヤーにホスト権限を与え、同時に別の会議や商談が行われることなど様々な使用場面を想定し、県において管理ができるような仕様とするなど、最も効果的に運営できる方法を提案してください。

#### 質問㉑

オンライン交流会は、同じ時間帯に複数のオンライン交流会を開催できる必要がありますか？もし同時時間帯に複数開催できる必要がある場合、並行して開催できる数の上限を定めることはできますか？

同じ時間帯に複数のオンライン交流会を開催できる仕様を想定しています。並行して開催できる数に上限がある場合は、その内容も併せてご提案をお願いします。

#### 質問㉒

「2. 業務委託期間」の項に、「本委託で制作するオンラインシステムについては、できるだけ早く使用したいため、10月頃から段階的に使用可能とするなど全体のスケジュールを示すこと」とありますが、この「オンラインシステム」は、「オンライン交流システム」を指しているという理解で間違いありませんか？

ご理解いただいているとおりです。

#### 質問㉓

「(2) オンライン交流システムの提案」とありますが、「提案」だけでなく実際に「構築」する必要があると理解していますが、間違いありませんか？

提案だけでなく、運用可能な状態までのシステムの整備・構築も業務内容に含みます。ただし、全て一から作り込んだシステムを構築するのではなく、Zoomなどの既存のシステムを活用して運営できるようにするといった方法も可能とします。費用、今後の維持管理の容易さ等を考慮し、最も効果的なシステムをご提案してください。